

2022年1月期 5月度 月次業績動向(2021年4月21日～2021年5月20日)

会社名 ピープル株式会社

コード番号 7865

(https://www.people-kk.co.jp/)

上場取引所 東

代表者 取締役兼代表執行役 桐淵真人

問い合わせ先 IR担当 飛田留美子

TEL:03-3862-2768

◆売上高 前年対比

(金額単位:千円)

5月度(単月)	前期:2021年1月期(注)	当期:2022年1月期	前年同月比
乳児・知育玩具カテゴリー	67,262	89,566	133.2%
女兒玩具カテゴリー	21,459	18,884	88.0%
屋内遊具・乗り物カテゴリー	82,370	64,744	78.6%
育児・家具カテゴリー、その他	7,499	10,076	134.4%
海外販売	192,522	70,044	36.4%
合計	371,112	253,314	68.3%

2～5月度(累積)	前期:2021年1月期(注)	当期:2022年1月期	前年同期間比
乳児・知育玩具カテゴリー	317,873	399,432	125.7%
女兒玩具カテゴリー	96,941	81,117	83.7%
屋内遊具・乗り物カテゴリー	207,459	239,220	115.3%
育児・家具カテゴリー、その他	23,491	37,189	158.3%
海外販売	526,142	249,492	47.4%
合計	1,171,906	1,006,449	85.9%

注)当第1四半期決算より非連結へ移行しましたため、前年同期間の数値につきましては個別(単体)業績を参考値として記載しております。

◆5月度新発売およびリニューアル商品

当月は新商品およびリニューアル商品の発売はありません。

◆当月度概況

当5月度は、国内の玩具市場全般ではGW商戦は前年と比較してやや回復気味にあるものの、一部では休業や時短営業のお店もあり、店頭でも集客に苦戦を強いられたところも見られました。

当社では、前年同月度に新商品発売が多数あったことや自転車や遊具の欠品解消によるまとまった出荷があった月との比較となりながらも、国内販売は乳児・知育玩具カテゴリーを中心に前年同月度売上を上回りました。一方で、海外販売では、当月度も外航コンテナ不足による輸出スケジュール調整により、売上高に大きく影響しました。その結果、国内海外総合での当月度売上高は2億53百万円の前年同月比31.7%減となりました。

国内販売では、乳児・知育玩具カテゴリーで定番品の「やりたい放題シリーズ」や「ピタゴラスシリーズ」を中心として好調に推移した様子で、GW商戦明けも流通からの補充注文が順調にきており、需要の底堅さが窺えました。

海外販売では、上述のとおり、米国向け輸出を主として外航コンテナの不足により、月度をまたぐ出荷ずれが生じておりますが、現時点では第2四半期業績予想の範囲内での調整であり、消費動向は依然として良好に推移しております。

(ご参考)

第2四半期業績予想(2021年6月3日公表)

2022年1月期第2四半期(2021年2月度～2021年7月度)業績予想

(単位:百万円)

	2022年1月期第2四半期累計期間業績 予想(個別)
売上高	1,894
営業利益	50
経常利益	48
四半期純利益	33

注)当第1四半期決算より非連結へ移行し、前年第2四半期は財務諸表(個別)を作成しておりませんため、累計期間業績との対比はいたしておりません。